

## 簡易型AISの規格について

簡易型AISの導入にあたっては、AISの設置義務のかからない500トン未満の多くの船舶に普及させ、自船において船舶の航行安全にかかる情報をAISで確認するという観点から言えばIECのclassB強制規格のままでは、自船の識別信号及び位置を海岸局及びclassAを搭載した船舶にAIS情報を送るだけとなる。これでは、必要な安全情報や東京湾等の船舶過密地域において他船の情報が得られず、自船の航行安全に資する効果が得られないこととなる。また、航行安全のために必要に応じて特定の船舶を選定して情報を送るといった港湾監視の観点にも支障が生じるため、普及促進に大きな影響があるもの思慮する。

このため、簡易型AISの導入にあたっては、IECの強制規格のほか、小型船舶の航行の安全に資する無線設備とする観点から、以下については、強制規格とする。

## 1 メッセージ機能の強制

## (1) メッセージ1～5、18、24

自船の航行安全を自ら確保するため、AISを搭載した他船の位置や船舶の動静に関する情報を得られるようメッセージの受信を強制規格とする。

## (2) メッセージ8、12、14

船舶の安全航行を確保するために提供される安全情報を得られるようメッセージの受信を強制規格とする。

## (3) メッセージ13

メッセージ12における個別呼出に対して、その情報が確実に受信されていることを確認することにより、航行安全情報伝達の確実性を上げるため、送信メッセージを強制規格とする。

## (4) メッセージ21

船舶の安全航行のために提供される航路標識情報を得られるようメッセージの受信を強制規格とする。

## 対象表

(IEC規格)

No.	メッセージ名	受信と処理 <sup>a</sup>	自局による送信	注釈
0	未定義			
1	位置通報(定期)	Opt	No	

2	位置通報（割当）	Opt	No	
3	位置通報（呼掛けを受けた場合）	Opt	No	
4	基地局通報	Opt	No	
5	静的及び航海関係情報	Opt	No	
6	宛先指定バイナリメッセージ	No	No	
7	バイナリ認知	No	No	
8	バイナリ放送メッセージ	<u>Yes</u>	No	
9	標準 SAR 航空機位置通報	Opt	No	
10	UTC と日付要求	No	No	
11	UTC／日付応答	Opt	No	
12	安全関係宛先指定メッセージ	<u>Yes</u>	No	
13	安全関係認知	No	Opt	msg12 を処理するオプションが実行される場合、送信されること
14	安全関係放送メッセージ	<u>Yes</u>	Opt	予め決められた定型文のみでの送信
15	呼掛け	Yes	No	Class B” CS” AIS は、msg18 と msg24 を求めた呼掛けに応答すること。また、msg19 を求めた基地局の呼掛けにも応答すること。
16	割当モード指令	No	No	
17	DGNSS 放送バイナリメッセージ	Opt	No	
18	標準 Class B 装置位置通報	Opt	Yes	Class B” CS” AIS はフラグビット 143 を “1” として “CS” であることを示す
19	拡張 Class B 装置位置通報	Opt	Yes	基地局呼掛けの応答としてのみ送信
20	データリンク管理メッセージ	Yes	No	
21	航路標識通報	Opt	No	
22	チャンネル管理メッセージ	Yes	No	当該機能の使用は特定地域で

				は異なる場合がある
23	グループ割当	Yes	No	
24	Class B” CS” 静的情報	Opt	Yes	A と B の 2 タイプ
25-63	未定義	No	No	拡張用

(日本規格)

No.	メッセージ名	受信と処理 <sup>a</sup>	自局による送信	注釈
0	未定義			
1	位置通報 (定期)	<u>Yes</u>	No	
2	位置通報 (割当)	<u>Yes</u>	No	
3	位置通報 (呼掛けを受けた場合)	<u>Yes</u>	No	
4	基地局通報	<u>Yes</u>	No	
5	静的及び航海関係情報	<u>Yes</u>	No	
6	宛先指定バイナリメッセージ	No	No	
7	バイナリ認知	No	No	
8	バイナリ放送メッセージ	<u>Yes</u>	No	
9	標準 SAR 航空機位置通報	Opt	No	
10	UTC と日付要求	No	No	
11	UTC / 日付応答	Opt	No	
12	安全関係宛先指定メッセージ	<u>Yes</u>	No	
13	安全関係認知	No	<u>Yes</u>	msg12 を処理するオプションが実行される場合、送信されること
14	安全関係放送メッセージ	<u>Yes</u>	Opt	予め決められた定型文のみでの送信
15	呼掛け	Yes	No	Class B” CS” AIS は、msg18 と msg24 を求めた呼掛けに応答すること。また、msg19 を求めた基地局の呼掛けにも応答すること。

16	割当モード指令	No	No	
17	DGNSS 放送バイナリメッセージ	Opt	No	
18	標準Class B装置位置通報	<u>Yes</u>	Yes	Class B” CS” AISはフラグビット 143 を“1”として“CS”であることを示す
19	拡張 Class B 装置位置通報	Opt	Yes	基地局呼掛けの応答としてのみ送信
20	データリンク管理メッセージ	Yes	No	
21	航路標識通報	<u>Yes</u>	No	
22	チャンネル管理メッセージ	Yes	No	当該機能の使用は特定地域では異なる場合がある
23	グループ割当	Yes	No	
24	Class B” CS” 静的情報	<u>Yes</u>	Yes	A と B の 2 タイプ
25-63	未定義	No	No	拡張用

## 2 インターフェイス機能

表示器に接続できなければ、メッセージを受信しても表示することが不可能であることから、インターフェイス機能を強制とする。規格は、最低でも市販PC及びレーダーとの接続が可能となるよう IEC61162 を満足することとする。

## 3 表示器

表示器については、無線設備の技術基準とは関係ないこと、様々な表示器の選択の猶予を残すため、技術基準の強制規格として規定しない。